



Dream

2012 年 5 月号
Vol. 44-11 2012.5.1
Bulletin

会長標語 熱 き 絆

国 際 会 長 主 題 「とにかくやろうー 成せば成る」	Finn A. Pedersen (ノールウェイ)
アジア地域会長主題 「とにかくやろうー 成せば成る」	Wichian Boonmaparjorn (タイ)
西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」	浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
中 部 部 長 主 題 「先ず一歩 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」	長谷川和宏 (名古屋東海クラブ)
ク ラ ブ 主 題 「限りなき熱情を奉仕に」	

今 月 の 聖 句

詩篇 100 篇 感謝の賛歌

全地よ。主に向かって喜びの声をあげよ。 喜びをもって主に仕えよ。喜び歌いつつ御前に来たれ。
知れ。主こそ神。主が、私たちを造られた。私たちは主のもの、主の民、その牧場の羊である。 感謝
しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に、はいれ。主に感謝し、御名をほめたたえよ。 主はいつ
くしみ深くその恵みはとこしえまで、その真実は代々に至る。

強調月間 LT(Leadership Training)

5月例会ご案内

◎5月第1例会

日時:5月10日(木)18:45~20:45

会場:ラ・スースANN

Tel.052-950-0280

担当:遠藤彰一君

開会宣言・点鐘 柴田洋治郎会長

ワイズソング

5つの信条 杉山敏雄君

報告

食前の感謝 松本 勝君

— 会 食 —

卓話:「肺魚のはなし」

講師:古明地宏樹氏

メンバースピーチ 遠藤彰一君

閉会宣言・点鐘 柴田洋治郎会長

◎5月第2例会

日時:5月17日(木) 19:00~

会場:名古屋 YMCA

出席義務者 深川 直君

◎東日本大震災支援活動リーダー報告会

日程:5月9日(水)

会場:名古屋 YMCA

◎国際協力街頭募金

日程:5月27日(日)

場所:栄・名古屋駅

終了後Yを愉しむ会 於)YMCA

◎第45回クラブ総会(裸で語り合う会)

日時:7月7日(土)~8日(日)

場所:未定

4月報告(4月19日現在)

在籍者:正会員21名 広義会員1名 出席者:19名 メネット1名 出席率:95.0%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持とう、義務はすべての権利に伴う。



春の根の上まつりに50人余り参加

4月30日

根の上キャンプ場

恒例、春の根の上まつりが好天に恵まれた連休前半の30日に開催されました。当日は50人余りの仲間が参加し、新緑とカタクリの花(写真上)も咲く自然いっぱいの中で楽しい一日を過ごしました。



今年も横浜から400ccのバイクで駆けつけた元東海クラブ連絡主事の服部(ゾーサン)さん。前日から一泊で金沢から参加してくれた金沢クラブの澁谷さん、伊藤さん、幸正さんの3名。東海クラブからは浅野、伊藤、遠藤ファミリー、柴田、杉山、野村メン・メネット、橋爪、長谷川、松本メン・メネット、八木、山村の各氏がそろいました。

いつものようにグランパスの坂口料理長が腕を振るい、自ら釣ったタイ、ハマチ、アジなどの魚料理や特製ハンバーガー、焼き肉、焼きそば、タケノコご飯と、おいしい匂いでキジガ原はいっぱい。あっという間に完食でした。坂口メンをはじめグランパスの皆さんには、いつも食事の準備を奉仕いただき、本当に感謝です。できれば、「私食べる人」と決め込むことなく、なるべく多くの人がお世話をする側に回り、こうした楽しい会を盛り上げ、長く続けていければと思います。



なお、東海クラブは前日から浅野、杉山、長谷川、橋爪、山村、八木の各メンと山村メンの友人今枝さんがワークを実施。根の上まつりに

備えました(写真=作業一服後の歓談の時)。また、その日は四日市クラブから区大会実行委員長の若松メン、郷戸メンが実行委員会懇談会を兼ねて参加。金沢クラブの皆さんとともに「赤まんま」で楽しい懇談の一時を持つ事ができました。

根の上キャンプ場については、3月の名古屋YMCAの理事・常議員会に今後の取り扱いについて「答申書」も出され、今後の運営について新たな段階に入りました。当クラブとしても協議を進めていかなければなりません。



大切なことは、いつもシンプル

経済・社会情勢が混沌としている昨今で、世の中が変わりつつある事を実感する毎日です。古い体制

中部便り ⑪

中部部長 長谷川 和宏

カラスからも

「勉強が足りないねー」と言われ

えさを見つけたす能力や棲家を建造する技能に長けているカラスの話をよく耳にします。失敗から学ぶところがすごいらしい。

この時期、いくつもの作業が集中して攻め立ててくるワイズに関わる一つとっても、クラブや部・区に続く役目柄、当然なのだが、まとめや進捗の報告、機関紙への投稿そして仲間への連絡調整のネゴシエーション。企画が近づいていれば準備作業、このブリテン原稿もひとつかも。これらはすべてわかっていることであり、周到な準備をしておけば何のことはないはずなのに。バタバタとこのざま。カラスからも名指しされるわけだ。「勉強が足りないねー」

7年前に名古屋で西日本区大会を開くことがあった、その時、私はワイズ入会間もないころで、大会参加経験もほとんどなく大会の意味も分からぬままに、会場委員の大役を受けていた。その結果は、当日になってもばたばた、来場のワイズメンを受け入れ、もてなす心の余裕もなく、最後には懇親会での食事で極めつけのご批判を浴びてしまった。

ならば来年のワイズ西日本区大会は、リベンジのチャンス。時間は確かにまだある。参加したワイズメンから「名古屋大会に来てよかったー」といわれるように、今こそいろんな可能性を探り備えたい。それとも諦めて、「俺たち人間様はあきらめもでき、失敗を繰り返すことができるぞー」と居直ってみるか。

それも無理なら、せめて、来月にはびわこ周遊としゃれ込んで、区大会をじっくり観察し、勉強してこようか。

から新しいものになるのは歴史の必然ですが、それは、ただ壊すことに意味があるのではなく、新しい時代を創造するための一過程であり、やがてお互いの存在を大切に、尊重しあえる社会の実現のためにこそ苦勞をしなければなりません。

大切なことは、いつの時代もシンプルです。自然や日常生活の中に人生の輝きがあり、優れたリーダーは首都や都市圏ばかりではなく、地方にも身の回りにもたくさんいて、日常生活の中で確かな光を放っています。考え方でも、そうです。人生は「どれだけ人に尽くすことができるか」だと語る人がいます。その言葉は聖書の「隣人愛」につながります。

繰り返しますが、大切なことはとてもシンプルです。飾りたてたものは、どこか偽りがあります。



会長メッセージ ⑪

会長 柴田 洋治郎

名古屋の魅力

来年には名古屋で西日本区大会が開催されます。私も準備委員会の一員として参加していますが、その時思うのは、遠方の九州方面からも足を運んでいただく会員に対し、この地域の魅力は何かを訴えるかを考えた時、過去の例をとると、歴史遺産である城、神社仏閣、風光明媚な景勝の地等が多く、これが常識的な線の様です。実際、次の大会も名古屋周辺施設で開催され、案内パンフの表紙にも名古屋城が採用の予定となっています。

しかし、別の視点から視ると、この地域、特に愛知、名古屋を特色づけているのは、世界に誇れる技術立国日本の中核であり、産業技術の集積地だということです。自動車、航空宇宙、リニア、セラミック、炭素繊維、ロボット、バイオ、エネルギー等の多分野の製造工場や研究開発拠点が存在しています。

当地の我々の先輩たちがモノづくりに愚直にとりくんできた姿を知って欲しいと私は思います。

観光の要素も含め、これに対応する施設はトヨタ会館(豊田市、工場見学も可)、ノリタケの森(西区、入場無料、陶磁器に関する複合施設、平成13年開館)、トヨタ産業技術記念館(西区、豊田自動織機・栄西工場跡地、トヨタテクノミュージアム、平成6年開館)。またリニア・鉄道館(港区、JR東海鉄道博物館は今年で1周年、入場者年間100万人突破)等があるのは、皆さんご存じの通りです。

さらに産業技術とは直接は結びつかないかもしれませんが、名古屋市科学館は名古屋市市政70周年を記念して設立され、昨年リニューアルオープン。その際にはドイツ製の世界最大ドーム型プラネタリウムが設置されたことにより大人気を博し、名古屋の新しい名所と言ってもいいぐらいです。

これに加え、名古屋港水族館は年間来場者数が東山動植物園の230万人に次ぐ170万人で、名古屋城の130万人を遙かに凌いでいます。目の前で展開される本物の生き物だけが持つ生命の躍動感に極めて魅力的であり、巨大なシャチのショーは必見です。

以上、愛知、名古屋を特色ある、誇れる地域として他地域の会員にも知ってもらいたく、私の思いを載せました。

4月第1例会報告

4月12日

ラ・スースANN

「東日本大震災 県外避難者の現状」

今月は3月20日に名古屋YMCAで開催された「YYYフォーラム2011」にも参加された愛知被災者支援センターの瀧川裕康氏をお招きし、大震災の被災者で県外の避難されている人の実態についてお話をうかがいました。

現在、愛知県内に避難されている方は1284名にも達しているそうです。そのうち名古屋市内には40%に達しているとのこと。出身県別では福島県が64%と最も多く、次いで宮城県から20%、岩手県から7%となっているようで、避難者が地震、津波からというよりも、放射線から避難されている方が多いかがよく分かります。

瀧川氏からは避難者の方々のご苦労や、彼らへの支援活動をパワーポイントを使って詳しく説明。愛知県での支援活動に被災者の皆さんが感謝をされていることなど、被災者からの手紙を通して紹介されました。瀧川氏もお仕事をリタイアし、ボランティアで何か自分に出来る事はないかと、退職金などを資金として現在の活動を始めたそうです。

とても心に響くお話を聞く事ができました。

4月第2例会報告

4月第2例会での決定事項は以下のとおりです。

- ① 4月例会の卓話は未定、第一候補は遠藤君の紹介の「肺魚の話」(仮題)とし、第二候補は野村君の紹介による「心のケア」(仮題)とする。
なお、メンバースピーチは遠藤君が行う。
- ② 6月の西日本区大会の現在までの参加者は浅野、柴田、杉山夫妻、鈴木(一)、鈴木(孝)、野村夫妻、橋爪夫妻、長谷川、八木の12名。
- ③ 加藤友昭君より退会の申し出があり、6月末退会とすることが確認された。
- ④ 加藤君退会に伴う空席となった副会長には山村喜久君が推薦され、快諾を得た。
- ⑤ ロースターに記載されている、4月6日のチャーター日を認証状に記載されている、5月21日に訂正する旨報告をされ、了解された。
- ⑥ インターアクトクラブへの支援については、裸で語り合う会で意見交換をする事とした。
- ⑦ 長谷川中部部長より、西日本区役員会の議事について報告された。
- ⑧ 来年の西日本区大会の主会場が名古屋能楽堂と決まったが、収容人数が630席であることや会場の能力などで制約があることなど、今後西日本区の会員にどう説明をしていくか。協力クラブとして参加する当クラブとしても、区理事スタッフ、実行委員会から説明、広報が必要であるとの意見が出された。

お誕生日おめでとうございます

メ ン 5月 6日 山田 英次君
 5月 8日 柴田 洋治郎君
 5月 8日 東田 美保さん
 5月12日 伊藤 貴久君
 5月12日 浅野 猛雄君
 5月13日 鈴木 一弘君
 5月25日 鈴木 孝幸君
 5月28日 松本 勝君
 メネット 5月 3日 野村 靖子さん

結婚記念日おめでとうございます

5月 1日 橋爪良和君・圭子さんご夫妻
 5月 5日 服部敏久君・正子さんご夫妻

今月の西日本区強調月間はLT**(leader-training)です**

浅岡徹夫理事(近江八幡クラブ)はクラブの例会や奉仕活動に積極的に参画し、ワイズ仲間の友情とチームワークを育み、クラブ活性化と会員相互の研鑽を目指そうとアピールをされています。

◆次期2012～13年度クラブ役員

◇会長・メール連絡員 鈴木一弘 ◇副会長 山村喜久
 ◇直前会長 柴田洋治郎 ◇書記 八木武志
 ◇一般会計 深川直 ◇特別会計 鈴木浩之 ◇連絡主事 東田美保
 ◇YMCAサービス・ユース 柴田洋治郎・伊藤貴久 ◇地域奉仕・環境 松本勝・服部敏久
 ◇EMC 浅野猛雄・山田英次 ◇ファン ド 山村喜久・遠藤彰一
 ◇交流 野村秋博・橋爪良和・鈴木孝幸 ◇広報・ブリテン編集 菅沼東平・八木武志・深川直
 ◇広報・ブリテン発送 浅野猛雄・長谷川和宏 ◇根の上担当 山村喜久・杉山敏雄・八木武志
 ◇メネット連絡員 松本淳子 ◇メネット 野村靖子
 ◇西日本区メネット事業主任 野村靖子 ◇同会計 杉山由香里
 ◇ワイズメンズワールド編集委員会委員長 野村秋博 ◇直前中部部長 長谷川和宏 ◇中部EMC主査 松本勝

【敬称略】

会費納入のお願い

会費 1カ月 7000円
 年間 84000円

一般会計 振込先銀行口座

三菱東京UFJ銀行

鳴子(なるこ)出張所

普通3542610

口座名義 名古屋東海ワイズメンズクラブ
 お振込はお早めに、お願いします

No.	開催日	4 ／ 12 第1 例会	4 ／ 19 第2 例会	4 ／ 8 ふる さと 花見 会	4 ／ 30 根の 上まつ り	ファン ドポ イント
1	浅井 秀明	広義会員				
2	浅野 猛雄	○	○		○	6000
3	伊藤 貴久	○			○	2600
4	遠藤 彰一		○		◎7	11650
5						
6	柴田 洋治郎	○	○		○	6850
7	菅沼 東平	○				
8	杉山 敏雄				○	16500
9	鈴木 一弘	○		○		1550
10	鈴木 孝幸	○				23750
11	鈴木 浩之	○				3000
12	野村 秋博	◎	◎		◎	8100
13	橋爪 良和	○	○		○	8950
14	長谷川 和宏	○	○	○	○	8650
15	服部 敏久	○				
16	東田 美保	○	○			1550
17	深川 直	○				1000
18	松本 勝	○	○		◎	1000
19	八木 武志	○	○	○	○	8000
20	山田 英次	○				4000
21	山村 喜久		○		○3	6750

◆2011～12年度クラブ役員

会 長：柴田 洋治郎 副会長：服部 敏久
 直前会長：八木 武志 書 記：浅野 猛雄
 一般会計：深川 直 特別会計：鈴木 浩之
 連絡主事：東田 美保

YMCAサ・ユース 鈴木(一)、加藤
 地域奉仕・環境 松本、野崎
 EMC(会員増強) 八木、山田
 ファンド(クラブファンド)

鈴木(孝)、遠藤、鈴木(浩)

交流(IBC、DBC) 野村、鈴木(孝)、橋爪
 広報・ブリテン 深川、橋爪、菅沼
 同(発送) 浅野、長谷川、八木
 根の上担当 山村、伊藤、杉山、八木
 メネット連絡員 浅野
 メール連絡員 柴田

◆中部役員

部長 長谷川 和宏 書記 八木 武志
 会計 松本 勝 事務局長 浅野 猛雄

【敬称略】